

January 2013

第18号

発行日 平成25年1月1日

発行責任者 櫻庭 啓 恭

ふれあい

発行 社会福祉法人 北海道宏栄社



(Photo) 小樽雪あかりの路
(写真提供) 小樽市産業港湾部観光振興室

もくじ

- | | |
|---|------------------------------------|
| ● 理事長挨拶／ご来訪 2頁 | ● 自治会旅行2012 8頁～9頁 |
| ● 大鎌俊太郎さんトライアル雇用決定！
全国障害者スポーツ大会／実習生受け入れ状況 3頁 | ● 地域との連携について／お礼 10頁 |
| ● 想いDEフォト2012 4頁～5頁 | ● 障害者虐待防止法について／編集後記 11頁 |
| ● 工場見学案内 6頁～7頁 | ● 各施設のご案内／施設の利用状況／宏栄社の略図 12頁 |



新年のご挨拶

理事長 よし むら かつ ゆき
吉 村 克 之

新年明けましておめでとうございます。

昭和37年に法人を設立してから昨年3月で満50年を迎えることができました。

この歴史の重みを踏まえて、これからも法人の存続のために力を注いでいかねばと、改めて感じているところであります。

また昨年の末には衆議院の解散選挙がおこなわれ、慌ただしくお正月を迎えることになりました。新政権のもとで少しでも暮らしやすくなることを願うばかりであります。

さて、当法人の昨年の状況であります。福祉関係では、入所者は減員となりましたが通所の人数が相当数増加となりました。このことは市内にまだまだ私どものような施設を利用したい人がたくさんいるということになります。

ただ、いろいろな社会資源を活用する場合に、従来とは違って相談支援事業所で相談支援専門員に利用計画を作成してもらい、その後に希望する施設を活用できる仕組みとなり、利用する側にとっては多少複雑な形態となりました。しかし、反面利用者にとっては自由に利用の選択ができる等大きなメリットもあります。

したがって、当法人としても今まで以上に利用者から選ばれる施設としての存在価値をアピールし、また中身についても努力していかなければならないと強く感じます。

授産事業であるクリーニングの状況ですが、ホテルリネン部門では、一昨年の東日本大震災の影響から回復したとはいえ、昨年は中国、韓国との領土問題の影響で旅行客が減少し、予算計上額に達していない状況であります。

またホームクリーニング部門では、年々減少の一途をたどっており、かろうじて病院・施設関係の寝具部門が善戦している状況にあります。このようにクリーニング業においてもホテルリネン部門は、国内外の情勢に敏感に影響を受けておりますので、今後は安定した売り上げが見込める分野への強化を図っていかなければならないと考えております。

ご来訪

昨年、施設見学をされた皆様をご紹介します。

- 医療法人社団玄洋会 道央佐藤病院 様
(平成24年6月29日、平成24年9月7日)
- 小樽ロータリークラブ 様
(平成24年10月2日)
- 北海道身体障害者授産施設連絡協議会 様
(平成24年10月4日～5日)
- 南富良野町民生委員児童委員協議会 様
(平成24年12月4日)

見学をご希望の方は当施設へご連絡下さい。

電話番号 0134-25-1551 (代表)



大鎌俊太郎さんのトライアル雇用が決定しました

当法人にとって大変うれしいニュースがありました。

利用者の大鎌俊太郎さんが、『㈱サッポロドラッグストア』小樽緑店でトライアル雇用を利用しながら働いています。

大鎌さんは10月4日に行われた「障がい者就職面接会」に参加して今回のチャンスをつかみました。

一昨年もこの面接会にチャレンジして涙を吞んでいたので今回のトライアル雇用の決定はうれしさもひとしおだと思います。

支援スタッフによる面接会に向けての事前対策の効果もあったと思いますが、何よりも、本人の「頑張りと努力」が今回の結果に結びついていたと思います。

大鎌さん、正式雇用までもうひと頑張り！！



元気に仕事中的大鎌さん

第12回全国障害者スポーツ大会 「ぎふ清流大会」に出場しました!!



岡田真信さんが9月2日（日）に釧路市で開催された全道障害者スポーツ大会の予選を勝ち抜き、10月13日（土）～10月15日（月）に岐阜県にて開催された全国障害者スポーツ大会に出場しました。

大会の為に雨の日も風の日も練習をして、一生懸命頑張ってきました！

全国大会の結果

種 目	記 録	順 位
100m走	14秒85	6 位
立幅跳	2m 18cm	5 位

昨年の実習生の受け入れ状況について

昨年の実習生の受け入れ状況をご紹介します。

実習の希望は年ごとに増加しており、昨年は合計21名を受け入れました。地域の就労支援施設として、これからも積極的に受け入れていきたいと思っています。

●入所実習 …………… 3名

- ◆依 頼 元 … 北海道高等盲学校、羊蹄山ろく相談支援センター
相談支援事業所せにばこ

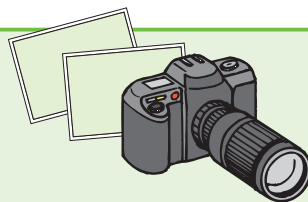
●通所実習 …………… 18名

- ◆依 頼 元 … 小樽高等支援学校、相談支援センターさぽーとひろば、札幌高等養護学校、
指定相談支援事業所やすらぎ、小樽市医療センター、小樽市保健所 他



実習中の亀田さん（小樽高等支援学校）

思いDEフォト



2012

春のふれあいガーデン

みんなで花壇に花を植えた後、ジンギスカンパーティをしました。



小樽運河ロードレース

小樽運河ロードレースに参加しました!!
全員完走し、表彰台で記念撮影をしました。



おたる潮まつり

天神町会の一員として「おたる潮まつり」に参加し、楽しく踊りました。



野球観戦

札幌ドームに日本ハム対オリックスの試合観戦に行きました。



ボウリング大会

全道ボウリング大会が小樽市で開催されました。



卓球大会

札幌市身体障害者福祉センターで行われた全道大会に参加しました。



昨年も色々なイベントや、大会に参加しました。その一部をご紹介します。

秋祭り

飲んで歌って、とても楽しい秋祭りでした。
抽選会で景品をもらって、お腹いっぱいになってみんな大満足でした。



ほほえみフェスタ

全道の施設で作った商品を販売しました。



防災訓練

小樽市消防署の立ち会いのもと、防災訓練をしました。



フライングディスク大会

札幌「つど〜む」で開催され、10人が参加しました。



クリスマス忘年会

今年もサンタが来てプレゼントをたくさんもらいました。
食べて歌ってみんな大満足でした。



1階工場の作業工程

1 荷揚げコンベアー



まずはここで荷受けします

2 連続洗濯機



1日10t洗います

3 油圧脱水機



300tの圧力で脱水します

2階工場の作業工程

1 半乾タンブラー



シーツをほぐします

2 シーツ投入機



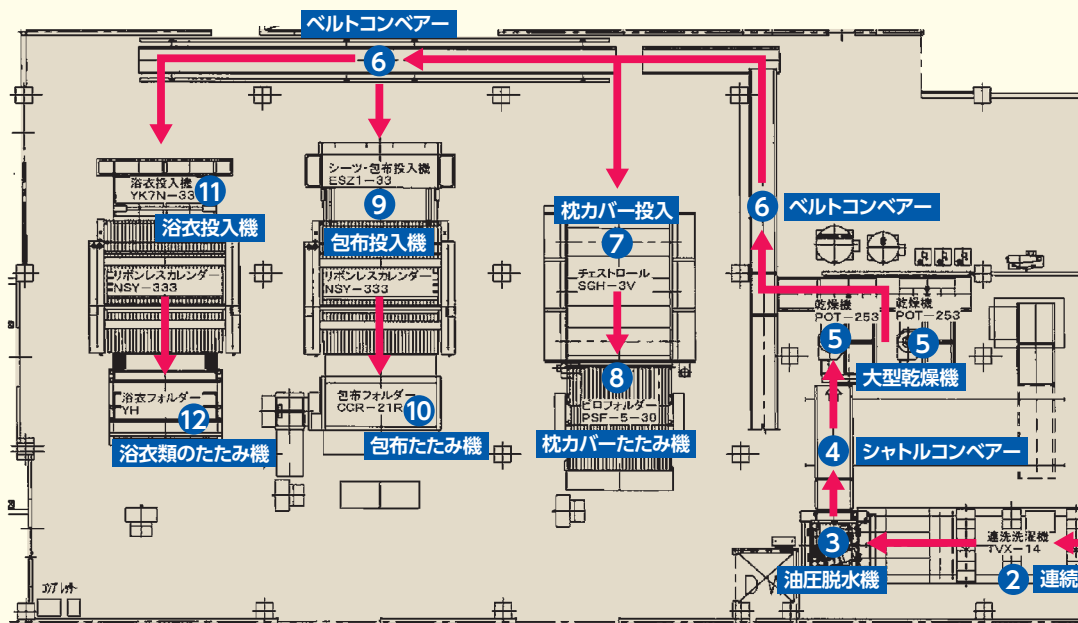
角の一端をセットして投入

3 シーツたたみ機



1日4,500枚たたみます

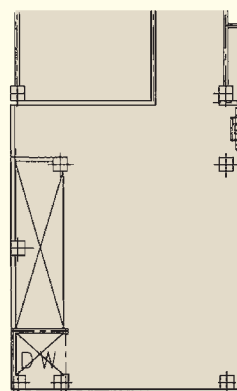
リネン工場 1 階



工場見学案内

施設にはたくさんの方が見学のために来所されます。
ここでは、その際の工場の見学ルートをご紹介します。

リネ



2階工場の作業工程

1 大型乾燥機



約30分乾燥します

2 仕分け作業



タオルを品種ごとに仕分けます

3 タオルたたみ機



1日4,000枚たたみます

4 シャトルコンベアー



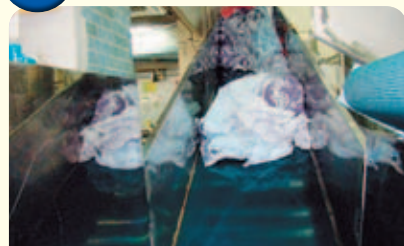
乾燥機に自動搬入します

5 大型乾燥機



一度に80kgまで乾燥できます

6 ベルトコンベアー



各フロアーに分配します

7 枕カバー投入



5名体制で投入します

8 枕カバーたたみ機



1日4,000枚を仕上げます

9 包布投入機



自動でシワを伸ばします

10 包布たたみ機



1日1,700枚たたみます

11 浴衣投入機

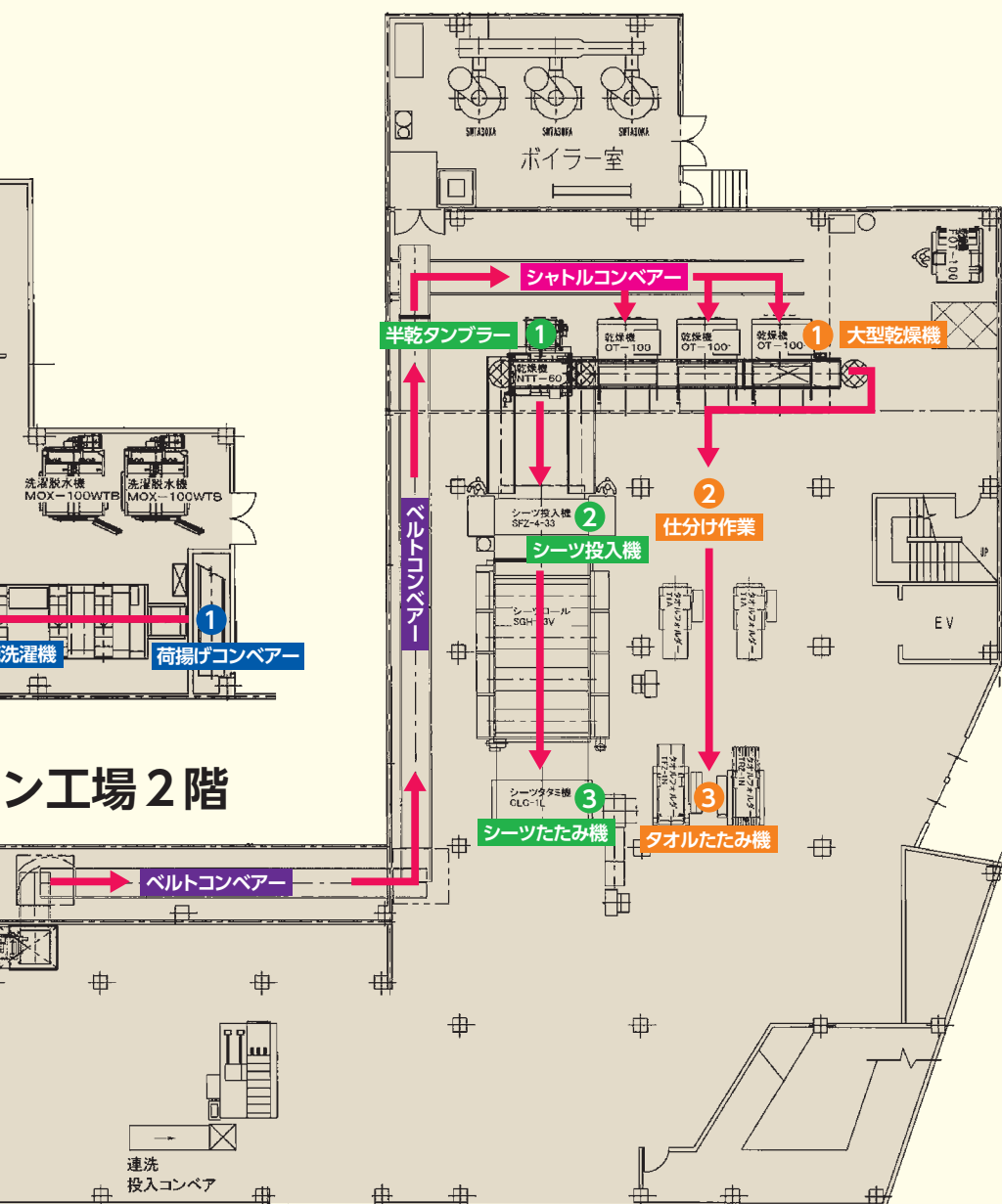


すべてのサイズに対応できます

12 浴衣類のたたみ機



1日1,200枚たたみます



ン工場 2階

自治会旅行2012

1泊2日の旅行が6月30日（土）から行われました。

みなさんとても楽しみにしている旅行で、今回は総勢71名の利用者さんが参加しました。

まず初めに洞爺湖を観光し、昼食をとってから遊覧船に乗りました。とても天気良く、心地よい風に当たり、良い景色を眺め、とても楽しい時間を過ごすことができました。

次に登別マリンパークニクスを見学しました。到着してすぐにアシカのショーが始まり、可愛いアシカの姿にみなさん大喜びでした。宿に着いてからは楽しく宴会をして、おいしいカニ料理をいただきました。

2日目は昼食にジンギスカンを食べ、最後に白い恋人パークを見学しました。また一つ楽しい思い出ができました。

ハイポーズ😊



遊覧船にて



アシカの大ジャンプ!!





カラオケ最高♪



夜の大宴会！



おいしいね♪



* 旅行日程 *

● 1日目

出発：宏栄社



休憩：中山峠



昼食：洞爺湖畔亭



湖上遊覧：洞爺湖汽船



見学：登別マリンパークニクス



到着：登別石水亭

● 2日目

出発：登別石水亭



昼食：アサヒビール園
(ジンギスカン)



見学：白い恋人パーク



到着：宏栄社

2年に1度の旅行ということで、利用者みんなが楽しめるように準備をしました。当日は天気が良く、美味しい物をたくさん食べ、よい景色を見て、温泉にゆったり入り、とても良い思い出になりました。

協力していただいた職員の方々にも感謝しております。

ありがとうございました。

自治会役員一同

(紙面担当／佐々木結美)

頑張っています!!

地域との連携について ～北海道宏栄社の取り組み～



支部例会にて発表中の星野支援員

講師として

■平成24年7月11日(水)

小樽市保健所

「子供のひきこもりを考える家族セミナー」

講師：武田 守(管理部長)

■平成24年7月23日(月)

小樽高等支援学校進路講演会

講師：小槌久子(生活支援課主任)

発表者として

■平成24年6月19日(火)

北海道中小企業家同友会しりべし・小樽支部例会
障がい者いきいきフォーラム「しごとプラス」

テーマ：「障がい者施設の作業とはどんなもの？」

発表者：星野嘉史(生活支援員)

■平成24年11月5日(月)

北海道知的障害福祉協会

「福祉的就労がわかるセミナー」

テーマ：「工賃向上への取り組み」

発表者：武田 守(管理部長)

助言者として

■平成24年10月13日(土)

第47回北海道特別支援教育振興大会

第37回北海道特別支援教育関係PTA研究大会

視覚障がい分科会助言者 武田 守(管理部長)

知的障がい分科会助言者 小槌久子(生活支援課主任)



北海道特別支援教育振興大会分科会にて

昨年お世話になった方々をご紹介します。 本当にありがとうございました。

小樽蕎麦商組合青年部様

夕食にお蕎麦をつくっていただき利用者みなでございになりました。
大変美味しくいただきました。

株式会社 かま栄様

出来立てのちくわを150本寄贈していただきました。利用者さんにも大好評でした。

北海道コカ・コーラボトリング株式会社様

クリスマスプレゼントとして、ジュースを210本頂きました。

秋津道路株式会社様

凸凹だった宏栄社の前の道路を無償で修復していただき、とても歩きやすくなりました。



秋津道路株式会社様に感謝状を贈呈しました。

日本中国料理協会小樽支部様

シュウマイを120個、寄贈していただき、給食で利用者みなでございになりました。



小樽蕎麦商組合青年部の皆さんに感謝状を贈呈しました。

障害者虐待防止法が施行されました！！

平成24年10月1日に施行された障害者虐待防止法について
法律の概要と北海道宏栄社の取り組みをお知らせいたします。

Q. 目的は？

A. 障がい者に対する虐待を防止することが、障がいを持っている人達の自立や社会参加にとって大変重要であるとの観点から、虐待を禁止するとともに、その予防と早期発見のための取り組みを定めることが目的です。

Q. どんな虐待があるの？

A. ①身体的虐待 ②放棄や放置（ネグレクト） ③心理的虐待 ④性的虐待 ⑤経済的虐待
この5つに分けられます。

北海道宏栄社では、以前から【職員倫理規程】の中で「職員の行動規範」として7つの基本姿勢と具体的な行動指針を定め対応してきました。

しかし、今回の法律の施行に伴い、さらに取り組みを強化することとし、すでに次のような研修会を開催しました。

1. 障がい者虐待防止・権利擁護に関する内部研修会

●全職員を対象に10月に入り全部で5回に分けて開催。



2. 外部からの講師を招いての研修会

●平成24年11月10日(土) 午後3時から

参加人数：67名

障がい者の権利擁護について

～障がい者虐待防止法と施設職員のあり方について～

【講師：大場公夫氏（札幌法務局人権擁護部第一課長）】

講演テーマ…「身体・知的・精神障害者の権利擁護」



北海道宏栄社としても、法の趣旨をよく理解して利用者とともに
誰もが安心して住みやすい地域社会を目指していきます。

編集後記

第18号も、皆様により良い広報誌をお届けするため、編集委員一同、試行錯誤しながらも何度かの編集会議をへてようやく出来上がりました。

特に苦労した部分は、工場見学案内です。限られたページの中で収める事に大変苦労しましたが、少しでも皆さんにわかりやすい記事にしようと頑張りました。

今年も、昨年の出来事を振り返りつつ、さらなる発展の年にしたいと思っております。これからも、北海道宏栄社と広報誌「ふれあい」を温かい目で見守ってください。宜しくお願いいたします。

編集委員 早坂 雅志

各施設のご案内



社会福祉法人

北海道宏栄社

〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号

電話代表 ☎0134-25-1551 FAX 0134-29-3284

営業直通 ☎0134-31-5625 FAX 0134-33-3178

ホームページ <http://www.koueisyu.or.jp/> メールアドレス selp@koueisyu.or.jp

(営業時間) ■平日 ■8:40~17:00 ■土曜 ■8:40~14:50 ■日曜 ■定休日

障害者支援施設

北海道宏栄社

(定員54名)

障がいのある方に、施設入所支援を提供しながら、日中活動の場として生活介護事業(生産型)を提供する施設です。

●施設入所支援事業(定員54名)

快適な寮生活を提供します。施設内はバリアフリーで居室はすべて個室です。入浴や食事も提供します。

●生活介護事業(定員54名)

日中活動の場として、軽作業等の生産活動の機会を提供します。希望に応じて食事の提供も可能です。

●就労継続支援B型事業(定員15名)

一般就労が困難な方に、雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

☎ 0134-25-1551

相談支援事業所

あおば

小樽市より委託を受け、市内在宅の障がいのある方の生活や仕事上の相談を受ける事業所です。

☎ 0134-27-4722

障害福祉サービス事業

宏栄セルブ

(定員60名)

障がいのある方に、自宅などから通っていただき、就労に向けてのサービスを提供する施設です。

●就労移行支援事業(定員10名)

一般の会社に就労を希望する方が、おおよそ2年間、施設内での作業訓練や事業所での実習を行うサービスです。

●就労継続支援A型事業(定員10名)

障がいがある理由で一般就労が困難な65歳未満の方に、施設との雇用契約に基づく就労支援を提供するサービスです。

●就労継続支援B型事業(定員40名)

一般就労が困難な方に、雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

☎ 0134-25-1551

福祉ホーム

宏栄社福祉ホーム

(居室数14室・定員20名)

障がいのある方に、バリアフリー対応の居室を提供します。単身用と夫婦用の居室があります。

☎ 0134-24-7551

宏栄社の略図



施設の利用状況

(平成25年1月1日現在)

区 分		定 員	利用者数		
			男性	女性	合計
北海道 宏栄社 (入所)	施設入所支援	54	36	10	46
	日中生活介護	54	28	7	35
	就労継続支援 B型	15	8	3	11
宏 栄 セルブ (通所)	就 労 移 行 支 援	10	5	2	7
	就労継続支援 A型	10	4	2	6
	就労継続支援 B型	40	36	10	46

区 分		居室数	利用中	空室
宏 栄 社 福祉ホーム	単身用居室	8室(8名)	8室	0室
	夫婦用居室	6室(12名)	6室	0室

※各施設をご利用希望の方は、お問い合わせください。